

2020年度「国際哲学特講」履修登録に関するお知らせ

哲学科 (2020.4.10)

「国際哲学特講」(A2301) (秋学期2単位) は選択必修科目「哲学特講」の一つです。ただシラバスにもあるように、他の「哲学特講」と異なる点が2つあります。

- ①20名を一応の定員としていて、履修希望者が20名を超える時は、選抜を行う。
- ②秋学期の終了後、2月始めに、履修者は全員、独仏2大学での合同ゼミ実施のために、海外研修に参加する。

さてこの2点に関して、現在のコロナに起因する異常事態から、今の時点で、以下のお知らせをしますので、履修希望の皆さんはそれを了解し、それに沿って、対応をよろしく願います。

①選抜について

昨年度までは登録前に「受講願い」を出してもらい、履修希望者が20名を超えた場合には、その「願い」によって選抜を行っていました。しかし今年度はその手続きを取らず、履修希望状況の確認を、4月21日(火)までに以下 Hoppii (※) のこの科目スペースにどれほど「仮登録」が行われているか、その数で行うことにします。

※<https://hoppii.hosei.ac.jp/portal>

(ア) それぞれが20以下の場合には、仮登録者にはそのまま「本登録」に進んでよいことをメールで伝えます。

(イ) それぞれが20を超えたときは、仮登録者には選抜が実施されることと、その選抜の仕方をメールで伝えます。

ということで、今年度に関しては、履修希望者には4月21日までに「仮登録」を済ませてもらい、仮登録者のみに(場合によっては選抜も経て)「本登録」に進んでもらうこととします。

なお、21日までに「仮登録」をしなかった人でも、定員に余裕があれば「本登録」は可能です。定員に達しているかいないかの情報は、Hoppiiの「Web掲示板」に4月末までに掲載します。定員に達していない場合の「本登録」は、先着順で認められます。

②海外研修について

秋学期、教室での通常授業終了後、2021年2月に予定されているドイツ・ハイデルベルグ大学およびフランス・ストラスブール大学での合同ゼミは、現在のコロナ禍が長引き、この時期になってもなお海外に出られないということになれば、現地に赴いてではなく、オンライン会議システム(zoomなど)を用いて、遠隔の形で行われることとなります(両大学とは、そうなればそれで、オンラインでの新しい国際教育のモデルをつくる気構えで合同ゼミ

ミを実施しようと、すでに話しを行っています)。つまり万が一の場合には「海外研修」は行わないとなりますが、その場合でも遠隔の形を用いることで、合同ゼミを含めて授業のスキームそのものに変更は生じません。

この授業について詳しくはシラバスで確認してほしいのですが、2019年度「海外研修」の、参加学生の声や写真も添えた報告を、以下で見てもらうことができます。

<http://philos.ws.hosei.ac.jp/alsace/index.html>

http://philos.ws.hosei.ac.jp/alsace/alsace_report202003_b.pdf